ダイワ・ブラジル・レアル債α
(毎月分配型)
−スーパー・ハイインカム−
α50コース／α100コース

運用報告書（全体版）

第90期（決算日　2022年 8 月17日）
第91期（決算日　2022年 9 月20日）
第92期（決算日　2022年10月17日）
第93期（決算日　2022年11月17日）
第94期（決算日　2022年12月19日）
第95期（決算日　2023年 1 月17日）
（作成対象期間　2022年7月20日～2023年1月17日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ブラジル・レアル建債券へ投資するとともに、通貨のオプション取引を組み合わせた通貨カバードコール戦略を構築し、オプションプレミアムの獲得ならびに信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
ＴＥＬ　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
https://www.daiwa-am.co.jp/

<3254>
<3255>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2015年１月26日～2025年１月17日	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	α50コース	イ．ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ−ダイワ・ブラジリアン・レアル・ボンド・ファンド（α50クラス）」の受益証券（円建） ロ．ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	α100コース	イ．ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ−ダイワ・ブラジリアン・レアル・ボンド・ファンド（α100クラス）」の受益証券（円建） ロ．ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、当初設定から１年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

◇SUZ0325420230117◇

α50コース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPモルガンGBI-EMブロード・ブラジル（円換算）		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
66期末（2020年8月17日）	3,250	50	△ 0.8	9,022	△ 2.6	－	99.1	179
67期末（2020年9月17日）	3,241	50	1.3	9,185	1.8	－	98.7	172
68期末（2020年10月19日）	3,004	50	△ 5.8	8,452	△ 8.0	－	99.0	163
69期末（2020年11月17日）	3,047	50	3.1	8,749	3.5	－	99.1	162
70期末（2020年12月17日）	3,151	50	5.1	9,456	8.1	－	99.1	165
71期末（2021年1月18日）	2,973	50	△ 4.1	9,002	△ 4.8	－	98.3	155
72期末（2021年2月17日）	2,927	50	0.1	9,074	0.8	－	99.1	157
73期末（2021年3月17日）	2,798	50	△ 2.7	8,724	△ 3.9	－	99.0	150
74期末（2021年4月19日）	2,713	50	△ 1.3	8,675	△ 0.6	－	99.4	145
75期末（2021年5月17日）	2,790	50	4.7	9,242	6.5	－	99.1	150
76期末（2021年6月17日）	2,882	50	5.1	9,867	6.8	－	99.0	156
77期末（2021年7月19日）	2,820	30	△ 1.1	9,699	△ 1.7	－	99.0	153
78期末（2021年8月17日）	2,633	30	△ 5.6	9,150	△ 5.7	－	98.9	143
79期末（2021年9月17日）	2,588	30	△ 0.6	9,158	0.1	－	99.0	140
80期末（2021年10月18日）	2,584	30	1.0	9,220	0.7	－	99.1	138
81期末（2021年11月17日）	2,477	30	△ 3.0	8,973	△ 2.7	－	98.9	129
82期末（2021年12月17日）	2,477	30	1.2	8,852	△ 1.3	－	98.9	121
83期末（2022年1月17日）	2,426	30	△ 0.8	9,106	2.9	－	99.0	114
84期末（2022年2月17日）	2,529	30	5.5	9,969	9.5	－	99.0	120
85期末（2022年3月17日）	2,469	30	△ 1.2	10,230	2.6	－	99.0	115
86期末（2022年4月18日）	2,675	30	9.6	11,934	16.7	－	98.9	124
87期末（2022年5月17日）	2,536	30	△ 4.1	11,365	△ 4.8	－	99.0	117
88期末（2022年6月17日）	2,506	30	0.0	11,758	3.5	－	98.9	115
89期末（2022年7月19日）	2,390	30	△ 3.4	11,342	△ 3.5	－	98.9	110
90期末（2022年8月17日）	2,566	30	8.6	12,137	7.0	－	99.0	118
91期末（2022年9月20日）	2,598	30	2.4	12,969	6.9	－	99.2	119
92期末（2022年10月17日）	2,679	30	4.3	13,200	1.8	－	98.6	125
93期末（2022年11月17日）	2,354	30	△11.0	12,035	△ 8.8	－	98.9	109
94期末（2022年12月19日）	2,292	30	△ 1.4	12,006	△ 0.2	－	98.9	106
95期末（2023年1月17日）	2,299	30	1.6	11,998	△ 0.1	－	99.0	107

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注2）ＪＰモルガン　ＧＢＩ－ＥＭ　ブロード・ブラジル（円換算）は、ＪＰモルガン　ＧＢＩ－ＥＭ　ブロード・ブラジル（ブラジル・レアルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。ＪＰモルガン　ＧＢＩ－ＥＭ　ブロード・ブラジル（ブラジル・レアルベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

（注3）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

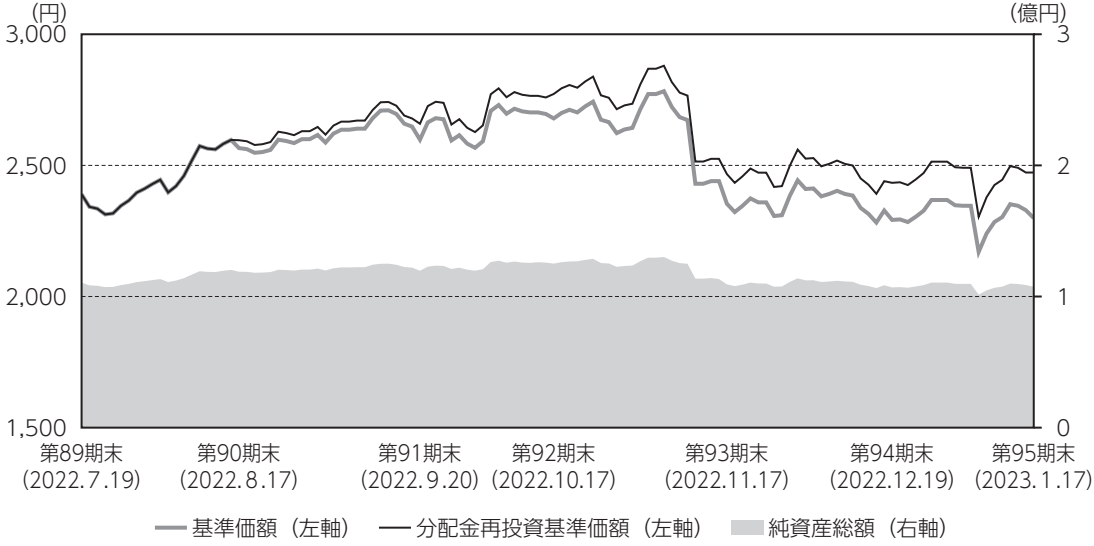
（注4）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

（注5）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

（注6）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第90期首：2,390円
第95期末：2,299円（既払分配金180円）
騰　落　率：3.5％（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

ブラジル・レアル建ての債券に投資した結果、ブラジル・レアルが対円で下落（円高）したことはマイナス要因となりましたが、債券の利息収入や債券価格の上昇、オプションのプレミアム収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース

	年　月　日	基準価額		JPモルガンGBI-EMブロード・ブラジル(円換算)		公社債組入比率	投資信託証券受益組入比率
			騰落率	(参考指数)	騰落率		
		円	%		%	%	%
第90期	(期首) 2022年7月19日	2,390	－	11,342	－	－	98.9
	7月末	2,411	0.9	11,738	3.5	－	98.9
	(期末) 2022年8月17日	2,596	8.6	12,137	7.0	－	99.0
第91期	(期首) 2022年8月17日	2,566	－	12,137	－	－	99.0
	8月末	2,616	1.9	12,546	3.4	－	99.0
	(期末) 2022年9月20日	2,628	2.4	12,969	6.9	－	99.2
第92期	(期首) 2022年9月20日	2,598	－	12,969	－	－	99.2
	9月末	2,567	△ 1.2	12,604	△2.8	－	99.0
	(期末) 2022年10月17日	2,709	4.3	13,200	1.8	－	98.6
第93期	(期首) 2022年10月17日	2,679	－	13,200	－	－	98.6
	10月末	2,643	△ 1.3	13,274	0.6	－	99.4
	(期末) 2022年11月17日	2,384	△11.0	12,035	△8.8	－	98.9
第94期	(期首) 2022年11月17日	2,354	－	12,035	－	－	98.9
	11月末	2,384	1.3	12,336	2.5	－	98.6
	(期末) 2022年12月19日	2,322	△ 1.4	12,006	△0.2	－	98.9
第95期	(期首) 2022年12月19日	2,292	－	12,006	－	－	98.9
	12月末	2,346	2.4	11,988	△0.2	－	98.8
	(期末) 2023年1月17日	2,329	1.6	11,998	△0.1	－	99.0

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について (2022.7.20～2023.1.17)

■ブラジル債券市況

ブラジル債券市場の金利は低下（債券価格は上昇）しました。

ブラジルでインフレ率が低下し、利上げサイクルの終了が意識されたことから、金利は低下しました。また、米国の金融引き締め観測が後退したことなども、金利低下の要因となりました。

■為替相場

ブラジル・レアルは対円で下落しました。

米国の金融引き締め観測の後退や、日銀によるイールドカーブ・コントロール（長短金利操作）の修正により、円高米ドル安傾向となったことから、ブラジル・レアルは対円で下落しました。

■為替ボラティリティ相場

インプライド・ボラティリティ（※1）は上昇しました。

インプライド・ボラティリティは、日銀によるイールドカーブ・コントロール（長短金利操作）の修正を背景に円高傾向となる中、為替市場の警戒感が強まったことなどから、上昇しました。

※1　オプションプレミアム（※2）が織り込んでいる通貨の対円為替レートのボラティリティ（予想変動率）で、ボラティリティが高いほどオプションプレミアムは高くなります。

※2　オプションの買い手が売り手に支払う対価

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

※ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）：クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・レアル・ボンド・ファンド（α50クラス）

■ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて (2022.7.20～2023.1.17)

■当ファンド

当ファンドは、ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期を通じてブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

■ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）

債券ポートフォリオは、ブラジル国債で運用しました。

通貨カバードコール戦略（※）を構築し、オプションプレミアムの獲得をめざしました。

※ブラジル・レアルの円に対するコール・オプション（買う権利）を売却し、オプションのプレミアム収入の獲得をめざす戦略

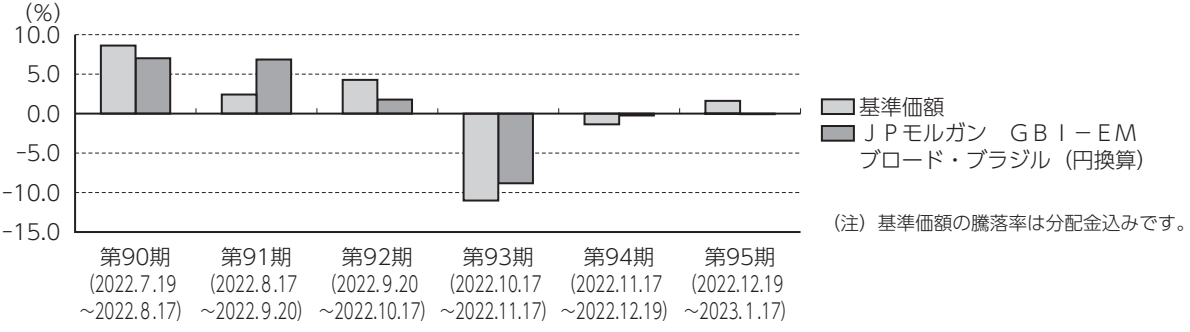
■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目		第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
		2022年7月20日～2022年8月17日	2022年8月18日～2022年9月20日	2022年9月21日～2022年10月17日	2022年10月18日～2022年11月17日	2022年11月18日～2022年12月19日	2022年12月20日～2023年1月17日
当期分配金（税込み）（円）		**30**	**30**	**30**	**30**	**30**	**30**
	対基準価額比率 (%)	1.16	1.14	1.11	1.26	1.29	1.29
	当期の収益 (円)	30	30	30	30	30	30
	当期の収益以外 (円)	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額 (円)		2,660	2,679	2,699	2,720	2,732	2,750

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注４）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項目	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 43.20円	✓ 49.09円	✓ 49.14円	✓ 50.47円	✓ 42.19円	✓ 47.49円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,436.99	2,437.53	2,441.72	2,447.92	2,449.28	2,449.85
(d) 分配準備積立金	210.34	223.07	238.17	251.88	271.04	282.69
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	2,690.55	2,709.71	2,729.04	2,750.29	2,762.52	2,780.03
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	2,660.55	2,679.71	2,699.04	2,720.29	2,732.52	2,750.03

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

１万口当りの費用の明細

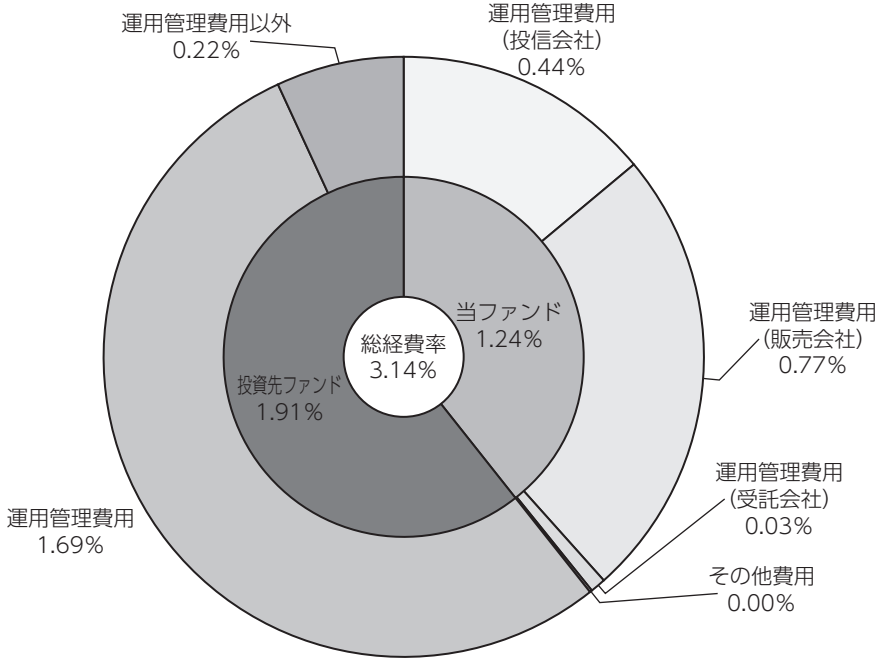
項　　目	第90期～第95期 (2022.7.20～2023.1.17)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	15円	0.613%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は2,507円です。**
（投　信　会　社）	(5)	(0.218)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販　売　会　社）	(10)	(0.383)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受　託　会　社）	(0)	(0.013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0.017	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(0)	(0.017)	
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ　の　他　費　用	0	0.002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監　査　費　用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合　　計	16	0.632	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.14%です。



総経費率（①＋②＋③）	3.14%
①当ファンドの費用の比率	1.24%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.69%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.22%

（注１）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。
（注４）各比率は、年率換算した値です。
（注５）①の費用は、１万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注６）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
（注７）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注８）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2022年7月20日から2023年1月17日まで）

決算期	第90期～第95期			
	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	1,004.23488	16,111	634.98442	10,279

（注1）買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
（注2）金額は受渡し代金。
（注3）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2022年7月20日から2023年1月17日まで）

第90期～第95期								
買付				売付				
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 50（ケイマン諸島）	139.49387	2,400	17	DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 50（ケイマン諸島）	634.98442	10,279	16

（注1）金額は受渡し代金。
（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第95期末		
	口数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券（ケイマン諸島）			
DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 50	7,353.52313	106,273	99.0

（注1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注2）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第89期末	第95期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	49	49

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年1月17日現在

項目	第95期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	106,273	97.6
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	0.0
コール・ローン等、その他	2,552	2.4
投資信託財産総額	108,875	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年８月17日)、(2022年９月20日)、(2022年10月17日)、(2022年11月17日)、(2022年12月19日)、(2023年１月17日)現在

項　　目	第 90 期 末	第 91 期 末	第 92 期 末	第 93 期 末	第 94 期 末	第 95 期 末
(A) 資産	**120,413,644円**	**121,249,092円**	**126,598,933円**	**114,021,809円**	**108,450,972円**	**108,875,242円**
コール・ローン等	2,662,294	2,567,654	3,180,448	4,440,385	2,651,381	2,552,325
投資信託受益証券(評価額)	117,701,534	118,631,622	123,368,674	108,134,414	105,749,785	106,273,116
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド(評価額)	49,816	49,816	49,811	49,811	49,806	49,801
未収入金	－	－	－	1,397,199	－	－
(B) 負債	**1,521,163**	**1,602,108**	**1,516,474**	**4,716,694**	**1,522,960**	**1,512,129**
未払金	－	－	－	698,600	－	－
未払収益分配金	1,389,793	1,381,426	1,400,706	1,392,777	1,399,550	1,401,127
未払解約金	19,422	79,290	－	2,491,597	－	－
未払信託報酬	111,220	139,747	113,381	130,481	119,390	106,289
その他未払費用	728	1,645	2,387	3,239	4,020	4,713
(C) 純資産総額(A－B)	**118,892,481**	**119,646,984**	**125,082,459**	**109,305,115**	**106,928,012**	**107,363,113**
元本	463,264,588	460,475,532	466,902,055	464,259,318	466,516,813	467,042,531
次期繰越損益金	△344,372,107	△340,828,548	△341,819,596	△354,954,203	△359,588,801	△359,679,418
(D) 受益権総口数	**463,264,588口**	**460,475,532口**	**466,902,055口**	**464,259,318口**	**466,516,813口**	**467,042,531口**
1万口当り基準価額(C／D)	**2,566円**	**2,598円**	**2,679円**	**2,354円**	**2,292円**	**2,299円**

＊当作成期首における元本額は462,819,244円、当作成期間（第90期～第95期）中における追加設定元本額は22,352,717円、同解約元本額は18,129,430円です。
＊第95期末の計算口数当りの純資産額は2,299円です。
＊第95期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は359,679,418円です。

■損益の状況

第90期　自2022年７月20日　至2022年８月17日　　第93期　自2022年10月18日　至2022年11月17日
第91期　自2022年８月18日　至2022年９月20日　　第94期　自2022年11月18日　至2022年12月19日
第92期　自2022年９月21日　至2022年10月17日　　第95期　自2022年12月20日　至2023年１月17日

項　　目	第　90　期	第　91　期	第　92　期	第　93　期	第　94　期	第　95　期
(A) 配当等収益	**2,025,038円**	**2,372,635円**	**2,345,744円**	**2,474,764円**	**2,088,534円**	**2,324,996円**
受取配当金	2,025,040	2,372,699	2,345,797	2,474,822	2,088,648	2,325,043
受取利息	－	－	1	－	－	－
支払利息	△ 2	△ 64	△ 54	△ 58	△ 114	△ 47
(B) 有価証券売買損益	**7,649,383**	**611,841**	**2,873,178**	**△ 15,860,877**	**△ 3,475,281**	**△ 502,180**
売買益	7,650,719	635,508	2,881,322	297,297	2	3,827
売買損	△ 1,336	△ 23,667	△ 8,144	△ 16,158,174	△ 3,475,283	△ 506,007
(C) 信託報酬等	**△ 111,948**	**△ 140,664**	**△ 114,123**	**△ 131,333**	**△ 120,171**	**△ 106,982**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**9,562,473**	**2,843,812**	**5,104,799**	**△ 13,517,446**	**△ 1,506,918**	**1,715,834**
(E) 前期繰越損益金	**△191,453,887**	**△181,789,135**	**△179,826,021**	**△171,428,404**	**△186,338,627**	**△189,090,635**
(F) 追加信託差損益金	**△161,090,900**	**△160,501,799**	**△165,697,668**	**△168,615,576**	**△170,343,706**	**△170,903,490**
(配当等相当額)	(112,897,520)	(112,242,560)	(114,004,773)	(113,647,376)	(114,263,184)	(114,418,586)
(売買損益相当額)	(△273,988,420)	(△272,744,359)	(△279,702,441)	(△282,262,952)	(△284,606,890)	(△285,322,076)
(G) 合計(D＋E＋F)	**△342,982,314**	**△339,447,122**	**△340,418,890**	**△353,561,426**	**△358,189,251**	**△358,278,291**
(H) 収益分配金	**△ 1,389,793**	**△ 1,381,426**	**△ 1,400,706**	**△ 1,392,777**	**△ 1,399,550**	**△ 1,401,127**
次期繰越損益金(G＋H)	**△344,372,107**	**△340,828,548**	**△341,819,596**	**△354,954,203**	**△359,588,801**	**△359,679,418**
追加信託差損益金	△161,090,900	△160,501,799	△165,697,668	△168,615,576	△170,343,706	△170,903,490
(配当等相当額)	(112,897,520)	(112,242,560)	(114,004,773)	(113,647,376)	(114,263,184)	(114,418,586)
(売買損益相当額)	(△273,988,420)	(△272,744,359)	(△279,702,441)	(△282,262,952)	(△284,606,890)	(△285,322,076)
分配準備積立金	10,356,509	11,151,579	12,014,353	12,644,832	13,213,642	14,019,743
繰越損益金	△193,637,716	△191,478,328	△188,136,281	△198,983,459	△202,458,737	△202,795,671

(注１) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注２) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注３) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,001,607円	2,260,807円	2,294,445円	2,343,430円	1,968,360円	2,218,013円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	112,897,520	112,242,560	114,004,773	113,647,376	114,263,184	114,418,586
(d) 分配準備積立金	9,744,695	10,272,198	11,120,614	11,694,179	12,644,832	13,202,857
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	124,643,822	124,775,565	127,419,832	127,684,985	128,876,376	129,839,456
(f) 分配金	1,389,793	1,381,426	1,400,706	1,392,777	1,399,550	1,401,127
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	123,254,029	123,394,139	126,019,126	126,292,208	127,476,826	128,438,329
(h) 受益権総口数	463,264,588口	460,475,532口	466,902,055口	464,259,318口	466,516,813口	467,042,531口

収益分配金のお知らせ	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
1万口当り分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

α100コース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPモルガンGBI-EMブロード・ブラジル（円換算）		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
66期末（2020年8月17日）	2,383	50	0.4	9,022	△ 2.6	－	99.3	2,233
67期末（2020年9月17日）	2,395	35	2.0	9,185	1.8	－	98.5	2,184
68期末（2020年10月19日）	2,258	35	△ 4.3	8,452	△ 8.0	－	99.4	1,976
69期末（2020年11月17日）	2,287	35	2.8	8,749	3.5	－	99.1	1,973
70期末（2020年12月17日）	2,319	35	2.9	9,456	8.1	－	99.1	1,948
71期末（2021年1月18日）	2,197	35	△ 3.8	9,002	△ 4.8	－	95.2	1,773
72期末（2021年2月17日）	2,191	35	1.3	9,074	0.8	－	99.0	1,657
73期末（2021年3月17日）	2,101	35	△ 2.5	8,724	△ 3.9	－	99.1	1,563
74期末（2021年4月19日）	2,059	35	△ 0.3	8,675	△ 0.6	－	99.1	1,494
75期末（2021年5月17日）	2,072	35	2.3	9,242	6.5	－	99.1	1,441
76期末（2021年6月17日）	2,107	35	3.4	9,867	6.8	－	98.9	1,356
77期末（2021年7月19日）	2,077	25	△ 0.2	9,699	△ 1.7	－	99.1	1,313
78期末（2021年8月17日）	1,970	25	△ 3.9	9,150	△ 5.7	－	95.6	1,189
79期末（2021年9月17日）	1,945	25	0.0	9,158	0.1	－	99.0	1,067
80期末（2021年10月18日）	1,939	25	1.0	9,220	0.7	－	99.0	1,049
81期末（2021年11月17日）	1,877	25	△ 1.9	8,973	△ 2.7	－	99.3	992
82期末（2021年12月17日）	1,897	25	2.4	8,852	△ 1.3	－	99.0	953
83期末（2022年1月17日）	1,845	25	△ 1.4	9,106	2.9	－	99.0	910
84期末（2022年2月17日）	1,861	25	2.2	9,969	9.5	－	99.0	914
85期末（2022年3月17日）	1,792	25	△ 2.4	10,230	2.6	－	99.0	871
86期末（2022年4月18日）	1,814	25	2.6	11,934	16.7	－	99.0	876
87期末（2022年5月17日）	1,739	25	△ 2.8	11,365	△ 4.8	－	99.0	825
88期末（2022年6月17日）	1,681	25	△ 1.9	11,758	3.5	－	98.9	761
89期末（2022年7月19日）	1,596	25	△ 3.6	11,342	△ 3.5	－	99.0	715
90期末（2022年8月17日）	1,708	25	8.6	12,137	7.0	－	99.0	760
91期末（2022年9月20日）	1,712	15	1.1	12,969	6.9	－	99.0	744
92期末（2022年10月17日）	1,765	15	4.0	13,200	1.8	－	98.0	763
93期末（2022年11月17日）	1,563	15	△10.6	12,035	△ 8.8	－	98.9	662
94期末（2022年12月19日）	1,530	15	△ 1.2	12,006	△ 0.2	－	99.0	593
95期末（2023年1月17日）	1,546	15	2.0	11,998	△ 0.1	－	99.0	596

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注2）ＪＰモルガン　ＧＢＩ－ＥＭ　ブロード・ブラジル（円換算）は、ＪＰモルガン　ＧＢＩ－ＥＭ　ブロード・ブラジル（ブラジル・レアルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。ＪＰモルガン　ＧＢＩ－ＥＭ　ブロード・ブラジル（ブラジル・レアルベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

（注3）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

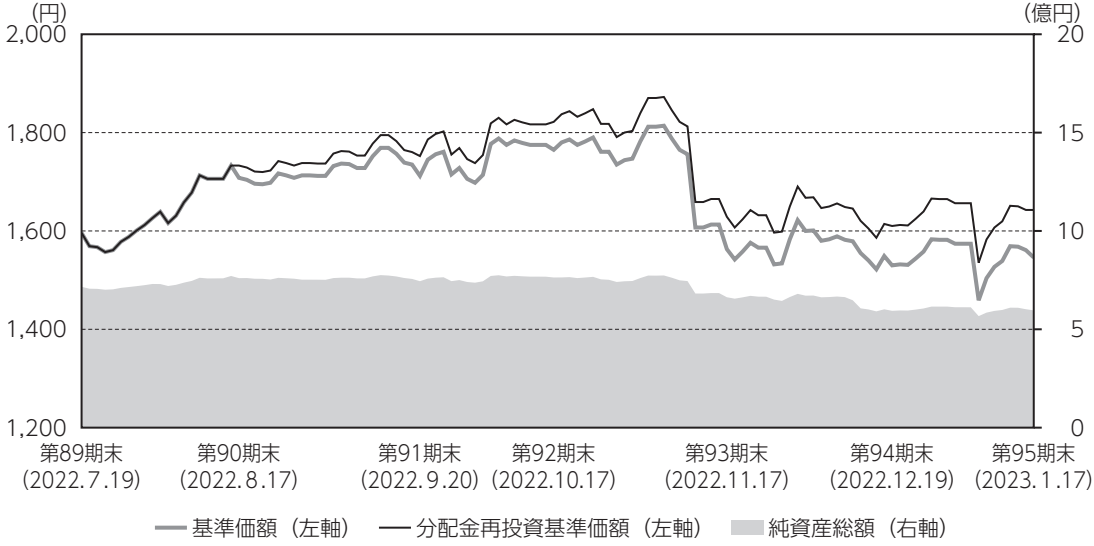
（注4）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

（注5）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

（注6）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第90期首：1,596円
第95期末：1,546円（既払分配金100円）
騰　落　率：2.9%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

ブラジル・レアル建ての債券に投資した結果、ブラジル・レアルが対円で下落（円高）したことはマイナス要因となりましたが、債券の利息収入や債券価格の上昇、オプションのプレミアム収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α100コース

	年　月　日	基準価額		JPモルガンGBI-EMブロード・ブラジル(円換算)		公社債組入比率	投資信託証券受益組入比率
			騰落率	(参考指数)	騰落率		
		円	%		%	%	%
第90期	(期首) 2022年7月19日	1,596	－	11,342	－	－	99.0
	7月末	1,612	1.0	11,738	3.5	－	98.9
	(期末) 2022年8月17日	1,733	8.6	12,137	7.0	－	99.0
第91期	(期首) 2022年8月17日	1,708	－	12,137	－	－	99.0
	8月末	1,712	0.2	12,546	3.4	－	99.0
	(期末) 2022年9月20日	1,727	1.1	12,969	6.9	－	99.0
第92期	(期首) 2022年9月20日	1,712	－	12,969	－	－	99.0
	9月末	1,698	△ 0.8	12,604	△2.8	－	99.2
	(期末) 2022年10月17日	1,780	4.0	13,200	1.8	－	98.0
第93期	(期首) 2022年10月17日	1,765	－	13,200	－	－	98.0
	10月末	1,747	△ 1.0	13,274	0.6	－	99.3
	(期末) 2022年11月17日	1,578	△10.6	12,035	△8.8	－	98.9
第94期	(期首) 2022年11月17日	1,563	－	12,035	－	－	98.9
	11月末	1,583	1.3	12,336	2.5	－	99.1
	(期末) 2022年12月19日	1,545	△ 1.2	12,006	△0.2	－	99.0
第95期	(期首) 2022年12月19日	1,530	－	12,006	－	－	99.0
	12月末	1,574	2.9	11,988	△0.2	－	98.9
	(期末) 2023年1月17日	1,561	2.0	11,998	△0.1	－	99.0

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について (2022.7.20～2023.1.17)

■ブラジル債券市況

ブラジル債券市場の金利は低下（債券価格は上昇）しました。

ブラジルでインフレ率が低下し、利上げサイクルの終了が意識されたことから、金利は低下しました。また、米国の金融引き締め観測が後退したことなども、金利低下の要因となりました。

■為替相場

ブラジル・レアルは対円で下落しました。

米国の金融引き締め観測の後退や、日銀によるイールドカーブ・コントロール（長短金利操作）の修正により、円高米ドル安傾向となったことから、ブラジル・レアルは対円で下落しました。

■為替ボラティリティ相場

インプライド・ボラティリティ（※1）は上昇しました。

インプライド・ボラティリティは、日銀によるイールドカーブ・コントロール（長短金利操作）の修正を背景に円高傾向となる中、為替市場の警戒感が強まったことなどから、上昇しました。

※1　オプションプレミアム（※2）が織り込んでいる通貨の対円為替レートのボラティリティ（予想変動率）で、ボラティリティが高いほどオプションプレミアムは高くなります。

※2　オプションの買い手が売り手に支払う対価

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

※ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）：クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・レアル・ボンド・ファンド（α100クラス）

■ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて (2022.7.20～2023.1.17)

■当ファンド

当ファンドは、ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期を通じてブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

■ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）

債券ポートフォリオは、ブラジル国債で運用しました。

通貨カバードコール戦略（※）を構築し、オプションプレミアムの獲得をめざしました。

※ブラジル・レアルの円に対するコール・オプション（買う権利）を売却し、オプションのプレミアム収入の獲得をめざす戦略

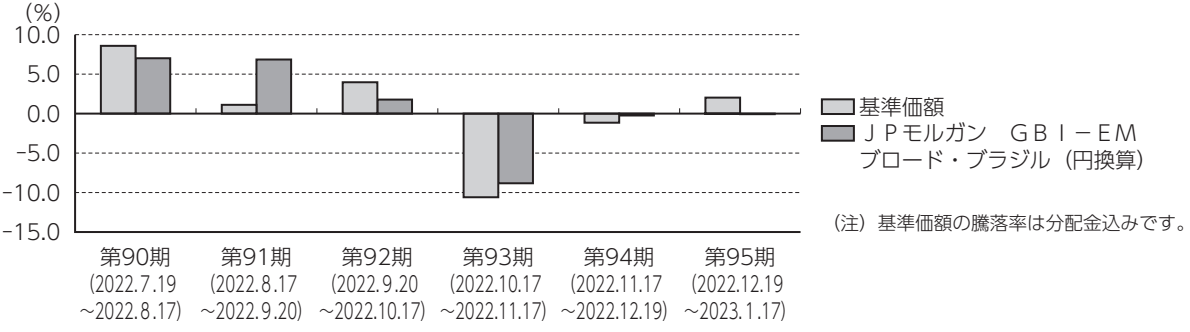
■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目		第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
		2022年7月20日～2022年8月17日	2022年8月18日～2022年9月20日	2022年9月21日～2022年10月17日	2022年10月18日～2022年11月17日	2022年11月18日～2022年12月19日	2022年12月20日～2023年1月17日
当期分配金（税込み）（円）		**25**	**15**	**15**	**15**	**15**	**15**
	対基準価額比率 (%)	1.44	0.87	0.84	0.95	0.97	0.96
	当期の収益 (円)	25	15	15	15	15	15
	当期の収益以外 (円)	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額 (円)		4,337	4,368	4,402	4,438	4,465	4,498

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
（注４）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項目	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 42.66円	✓ 46.50円	✓ 48.42円	✓ 51.25円	✓ 42.07円	✓ 48.16円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	3,656.25	3,659.37	3,661.18	3,662.78	3,664.90	3,667.14
(d) 分配準備積立金	663.49	678.08	707.79	739.62	773.77	798.61
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	4,362.42	4,383.96	4,417.40	4,453.66	4,480.74	4,513.91
(f) 分配金	25.00	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	4,337.42	4,368.96	4,402.40	4,438.66	4,465.74	4,498.91

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

１万口当りの費用の明細

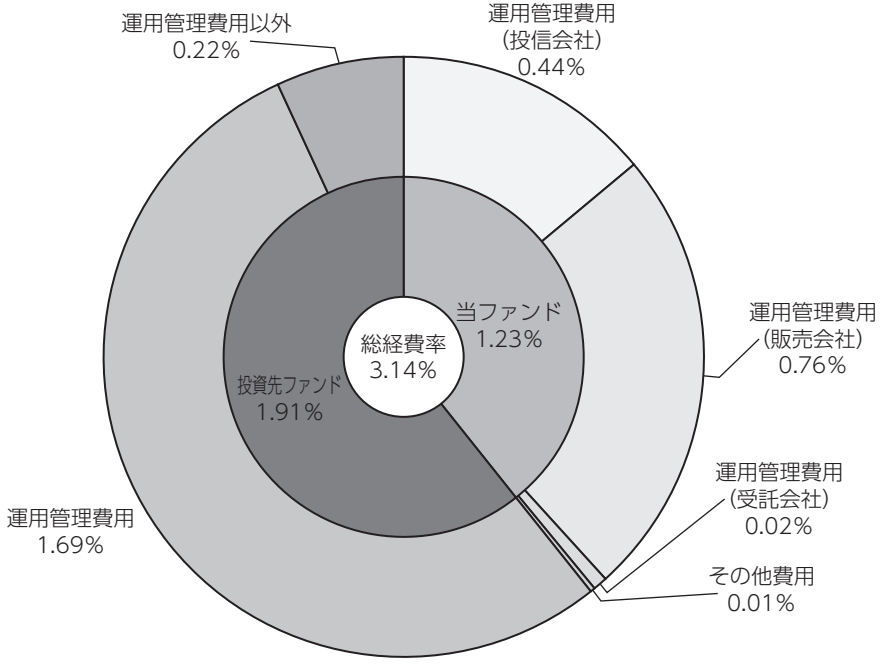
項　　目	第90期～第95期 (2022.7.20～2023.1.17)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	10円	0.611%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は1,662円です。**
（投　信　会　社）	(4)	(0.218)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販　売　会　社）	(6)	(0.381)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受　託　会　社）	(0)	(0.012)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	1	0.040	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(1)	(0.040)	
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ　の　他　費　用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監　査　費　用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合　　計	11	0.655	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.14%です。



総経費率（①＋②＋③）	3.14%
①当ファンドの費用の比率	1.23%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.69%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.22%

（注１）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。
（注４）各比率は、年率換算した値です。
（注５）①の費用は、１万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注６）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
（注７）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注８）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2022年７月20日から2023年１月17日まで）

決　算　期	第 90 期 ～ 第 95 期			
	買　　付		売　　付	
	口　数	金　額	口　数	金　額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	19,143.743	122,436	23,380.96985	147,903

（注１）買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
（注２）金額は受渡し代金。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2022年７月20日から2023年１月17日まで）

第 90 期 ～ 第 95 期							
買　　付				売　　付			
銘　柄	口　数	金　額	平均単価	銘　柄	口　数	金　額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 100（ケイマン諸島）	23,380.96985	147,903	6

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 95 期 末		
	口　数	評価額	比　率
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島）	千口	千円	%
DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 100	103,479.75224	590,145	99.0

（注１）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注２）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種　類	第89期末	第 95 期 末	
	口　数	口　数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	49	49

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年１月17日現在

項　目	第 95 期 末	
	評価額	比　率
	千円	%
投資信託受益証券	590,145	97.1
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	0.0
コール・ローン等、その他	17,287	2.9
投資信託財産総額	607,481	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年８月17日)、(2022年９月20日)、(2022年10月17日)、(2022年11月17日)、(2022年12月19日)、(2023年１月17日)現在

項　　目	第 90 期 末	第 91 期 末	第 92 期 末	第 93 期 末	第 94 期 末	第 95 期 末
(A) 資産	**771,993,193円**	**760,222,499円**	**778,242,080円**	**670,125,442円**	**603,343,951円**	**612,372,161円**
コール・ローン等	19,424,858	15,555,672	14,910,245	14,659,421	15,463,332	12,396,933
投資信託受益証券(評価額)	752,518,519	736,832,612	748,112,425	655,416,210	587,830,813	590,145,027
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド(評価額)	49,816	49,816	49,811	49,811	49,806	49,801
未収入金	－	7,784,399	15,169,599	－	－	9,780,400
(B) 負債	**11,970,300**	**15,673,491**	**14,860,976**	**7,167,077**	**9,362,938**	**16,131,554**
未払金	－	3,892,200	7,584,800	－	－	4,890,200
未払収益分配金	11,123,427	6,525,210	6,486,428	6,364,037	5,825,099	5,785,491
未払解約金	123,281	4,369,595	78,969	－	2,805,707	4,834,460
未払信託報酬	718,815	875,888	695,556	782,615	707,012	592,346
その他未払費用	4,777	10,598	15,223	20,425	25,120	29,057
(C) 純資産総額(A－B)	**760,022,893**	**744,549,008**	**763,381,104**	**662,958,365**	**593,981,013**	**596,240,607**
元本	4,449,370,978	4,350,140,170	4,324,285,595	4,242,691,525	3,883,399,515	3,856,994,267
次期繰越損益金	△3,689,348,085	△3,605,591,162	△3,560,904,491	△3,579,733,160	△3,289,418,502	△3,260,753,660
(D) 受益権総口数	**4,449,370,978口**	**4,350,140,170口**	**4,324,285,595口**	**4,242,691,525口**	**3,883,399,515口**	**3,856,994,267口**
1万口当り基準価額(C／D)	**1,708円**	**1,712円**	**1,765円**	**1,563円**	**1,530円**	**1,546円**

＊当作成期首における元本額は4,487,273,000円、当作成期間（第90期～第95期）中における追加設定元本額は83,460,041円、同解約元本額は713,738,774円です。
＊第95期末の計算口数当りの純資産額は1,546円です。
＊第95期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,260,753,660円です。

■損益の状況

第90期　自2022年７月20日　至2022年８月17日
第91期　自2022年８月18日　至2022年９月20日
第92期　自2022年９月21日　至2022年10月17日
第93期　自2022年10月18日　至2022年11月17日
第94期　自2022年11月18日　至2022年12月19日
第95期　自2022年12月20日　至2023年１月17日

項　　目	第　90　期	第　91　期	第　92　期	第　93　期	第　94　期	第　95　期
(A) 配当等収益	**19,208,546円**	**21,112,789円**	**21,431,635円**	**22,535,759円**	**17,049,516円**	**19,173,400円**
受取配当金	19,208,678	21,113,226	21,431,991	22,536,123	17,050,205	19,173,706
受取利息	7	1	5	－	3	－
支払利息	△ 139	△ 438	△ 361	△ 364	△ 692	△ 306
(B) 有価証券売買損益	**42,675,876**	**△ 12,248,511**	**9,004,253**	**△ 101,398,055**	**△ 23,346,973**	**△ 6,493,518**
売買益	42,782,166	148,538	9,029,163	69,687	963,243	29,820
売買損	△ 106,290	△ 12,397,049	△ 24,910	△ 101,467,742	△ 24,310,216	△ 6,523,338
(C) 信託報酬等	**△ 723,592**	**△ 881,709**	**△ 700,181**	**△ 787,817**	**△ 711,707**	**△ 596,283**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**61,160,830**	**7,982,569**	**29,735,707**	**△ 79,650,113**	**△ 7,009,164**	**12,083,599**
(E) 前期繰越損益金	**△1,702,711,059**	**△1,608,519,045**	**△1,593,452,260**	**△1,537,271,721**	**△1,481,776,038**	**△1,480,309,506**
(F) 追加信託差損益金	**△2,036,674,429**	**△1,998,529,476**	**△1,990,701,510**	**△1,956,447,289**	**△1,794,808,201**	**△1,786,742,262**
(配当等相当額)	(1,626,804,128)	(1,591,878,633)	(1,583,202,404)	(1,554,005,661)	(1,423,227,855)	(1,414,414,636)
(売買損益相当額)	(△3,663,478,557)	(△3,590,408,109)	(△3,573,903,914)	(△3,510,452,950)	(△3,218,036,056)	(△3,201,156,898)
(G) 合計(D＋E＋F)	**△3,678,224,658**	**△3,599,065,952**	**△3,554,418,063**	**△3,573,369,123**	**△3,283,593,403**	**△3,254,968,169**
(H) 収益分配金	**△ 11,123,427**	**△ 6,525,210**	**△ 6,486,428**	**△ 6,364,037**	**△ 5,825,099**	**△ 5,785,491**
次期繰越損益金(G＋H)	**△3,689,348,085**	**△3,605,591,162**	**△3,560,904,491**	**△3,579,733,160**	**△3,289,418,502**	**△3,260,753,660**
追加信託差損益金	△2,036,674,429	△1,998,529,476	△1,990,701,510	△1,956,447,289	△1,794,808,201	△1,786,742,262
(配当等相当額)	(1,626,804,128)	(1,591,878,633)	(1,583,202,404)	(1,554,005,661)	(1,423,227,855)	(1,414,414,636)
(売買損益相当額)	(△3,663,478,557)	(△3,590,408,109)	(△3,573,903,914)	(△3,510,452,950)	(△3,218,036,056)	(△3,201,156,898)
分配準備積立金	303,075,334	308,683,915	320,521,961	329,183,683	310,999,825	320,815,727
繰越損益金	△1,955,748,990	△1,915,745,601	△1,890,724,942	△1,952,469,554	△1,805,610,126	△1,794,827,125

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
(a) 経費控除後の配当等収益	18,983,943円	20,231,080円	20,938,568円	21,747,941円	16,337,807円	18,577,116円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	1,626,804,128	1,591,878,633	1,583,202,404	1,554,005,661	1,423,227,855	1,414,414,636
(d) 分配準備積立金	295,214,818	294,978,045	306,069,821	313,799,779	300,487,117	308,024,102
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,941,002,889	1,907,087,758	1,910,210,793	1,889,553,381	1,740,052,779	1,741,015,854
(f) 分配金	11,123,427	6,525,210	6,486,428	6,364,037	5,825,099	5,785,491
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	1,929,879,462	1,900,562,548	1,903,724,365	1,883,189,344	1,734,227,680	1,735,230,363
(h) 受益権総口数	4,449,370,978口	4,350,140,170口	4,324,285,595口	4,242,691,525口	3,883,399,515口	3,856,994,267口

収益分配金のお知らせ						
	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
1万口当り分配金（税込み）	25円	15円	15円	15円	15円	15円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）／（α100クラス）

当ファンド（ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース／α100コース）は、ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・レアル・ボンド・ファンド（α50クラス）／（α100クラス）」を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statements等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

（米ドル建て）

純資産計算書
2022年5月31日

資産	
金融資産（損益通算後の評価額）	$ 7,640,297
現金および現金同等物	248,898
未収：	
売却済証券	10,291
その他資産	72
資産合計	7,899,558
負債	
金融負債（損益通算後の評価額）	383,440
未払：	
専門家報酬	18,088
購入済み証券	10,363
受託会社報酬	10,000
管理会社報酬	7,719
保管会社報酬	5,685
報酬代行会社報酬	2,575
副投資運用会社報酬	1,573
名義書換代理人報酬	843
負債（償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）	440,286
償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産	$ 7,459,272

包括利益計算書

2022年５月31日に終了した年度

収益	
金融商品の損益通算後の評価額から生じる純損益	
受取利息	$ 653,099
金融資産および負債（損益通算後の評価額）による実現損益	(6,656,918)
金融資産および負債（損益通算後の評価額）による評価損益の変動	4,797,209
外国為替取引による実現損益	(67,334)
損失合計	(1,273,944)
費用	
管理会社報酬	45,001
保管会社報酬	37,314
副投資運用会社報酬	25,259
報酬代行会社報酬	20,207
専門家報酬	18,337
受託会社報酬	10,000
名義書換代理人報酬	5,796
費用合計	161,914
金融費用控除前営業損失	**(1,435,858)**
金融費用	
償還可能受益証券の所有者への分配金	(3,340,542)
金融費用控除後・税引前損失	**(4,776,400)**
源泉徴収税	(7,931)
運用の結果生じた償却可能受益証券の保有者に帰属する純資産の減少額	**$ (4,784,331)**

投資明細表
2022年5月31日

債券	
ブラジル	
NOTA DO TESO 10% 01/01/29/BRL/	$ 3,427,502.02
NOTA DO TESO 10% 01/01/31/BRL/	3,786,926.52
NOTA DO TESO 10% 01/01/27/BRL/	425,868.00
ブラジル合計	**7,640,296.54**
債券合計	**7,640,296.54**

仕組スワップ契約

α100クラス - 2022年5月31日現在の仕組スワップ契約の残高：（純資産の-4.8%）

戦略	満期日	取引相手	名目元本	評価額
FX Option Overlay	06/06/2022	Credit Suisse International	$ 6,386,166	$ (357,887)

α50クラス - 2022年5月31日現在の仕組スワップ契約の残高：（純資産の-0.3%）

戦略	満期日	取引相手	名目元本	評価額
FX Option Overlay	06/06/2022	Credit Suisse International	$ 911,939	$ (25,553)

＜補足情報＞

当ファンド（ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース／α100コース）が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2022年12月９日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第95期の決算日（2023年１月17日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

2022年７月20日～2023年１月17日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2023年１月17日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書　第11期（決算日　2022年12月９日）

（作成対象期間　2021年12月10日～2022年12月９日）

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

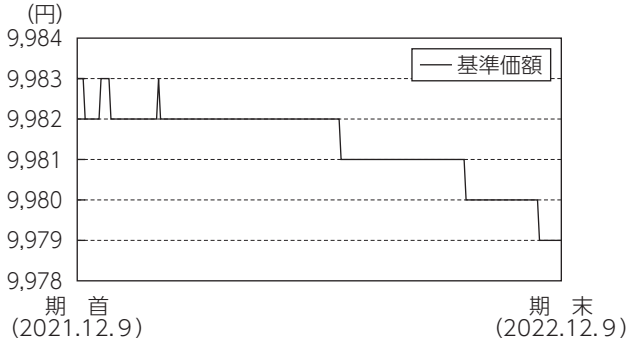
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運　用　方　針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
		騰落率	
	円	%	%
(期首)2021年12月9日	9,983	−	−
12月末	9,983	0.0	−
2022年1月末	9,982	△0.0	−
2月末	9,982	△0.0	−
3月末	9,982	△0.0	−
4月末	9,982	△0.0	−
5月末	9,982	△0.0	−
6月末	9,981	△0.0	−
7月末	9,981	△0.0	−
8月末	9,981	△0.0	−
9月末	9,980	△0.0	−
10月末	9,980	△0.0	−
11月末	9,979	△0.0	−
(期末)2022年12月9日	9,979	△0.0	−

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,983円　期末：9,979円　騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	−円
有価証券取引税	−
その他費用	−
合計	−

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2022年12月9日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
コール・ローン等、その他	88,110	100.0
投資信託財産総額	88,110	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年12月９日現在

項目	当期末
(A) 資産	**88,110,325円**
コール・ローン等	88,110,325
(B) 負債	**－**
(C) 純資産総額(A－B)	**88,110,325**
元本	88,294,563
次期繰越損益金	△ 184,238
(D) 受益権総口数	**88,294,563口**
１万口当り基準価額(C／D)	**9,979円**

＊期首における元本額は603,229,011円、当作成期間中における追加設定元本額は15,027,049円、同解約元本額は529,961,497円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり）	999円
ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジなし）	999円
通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（毎月分配型）	219,583円
通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（年２回決算型）	24,953円
ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）	848,389円
ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年２回決算型）	66,873円
ダイワ米国株主還元株ファンド	64,214円
ダイワＤＢモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジあり）	6,592,748円
ダイワＤＢモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジなし）	10,288,683円
ダイワ／バリュー・パートナーズ・チャイナ・イノベーター・ファンド	10,000円
世界Ｍ＆Ａ戦略株ファンド	1,001,302円
ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース	49,911円
ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α100コース	49,911円
Ｓ＆Ｐ500（マルチアイ搭載）	66,079,892円
ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）	2,996,106円

＊当期末の計算口数当りの純資産額は9,979円です。
＊当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は184,238円です。

■損益の状況

当期　自2021年12月10日　至2022年12月９日

項目	当期
(A) 配当等収益	**△ 57,441円**
受取利息	1,247
支払利息	△ 58,688
(B) 当期損益金(A)	**△ 57,441**
(C) 前期繰越損益金	**△1,053,685**
(D) 解約差損益金	**953,937**
(E) 追加信託差損益金	**△ 27,049**
(F) 合計(B＋C＋D＋E)	**△ 184,238**
次期繰越損益金(F)	**△ 184,238**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。